

第5章 まとめと日本への示唆

第1節 各国の制度と動向

	デンマーク	オランダ	イギリス
高齢化率 (2012年 OECD)	17.4 %	16.5 %	16.6 %
介護・生活支援 制度	専門的な介護サービスと一部生活支援は社会サービス (自治体一般財源)	・専門的な介護サービスは、AWBZ (介護保険) ・生活支援は、WMO (社会支援法・自治体一般財源)	専門的な介護サービスと一部生活支援は社会サービス (自治体 一般財源)
要介護認定	・各地方自治体が認定。 ・申請者の支援ニーズや受給資格のアセスメント用に国で統一的に 定められたツールや尺度はない。	・ニーズアセスメントセンター (CIZ) が認定。 ・在宅ケアの場合、提供されるケアの内容と量が認定で定められ、施 設ケアの場合、介護及び看護は10段階に区分される。	・各地方自治体が認定。 ・重篤 (Critical)、重度 (Substantial)、中度 (Moderate)、 軽度 (Low) の4段階に分かれるが、多くの地方自治体では、 重篤と重度のみを給付対象としている。
生活支援と ボランティア	・社会サービスで給付されない精神面や社会面をボランティアが自由 意思で貢献。地方自治体から助成金あり。 ・自治体のために働くのではなく、住民のために自治体と働く。ボラ ンティア活動の性格は、行政サービスの「補完型」。	・WMOは、自治体直営サービス (民間事業者への委託あり) のほか、 ボランティア団体の活動による。ボランティア活動への地方自治体 の助成金あり。 ・ボランティア活動の性格は、行政サービスの「補完+代替型」 (補 完く代替)。	・社会サービスで給付されない生活支援をボランティア団体が 担う。ボランティア活動への地方自治体の助成金はあるが縮 小傾向。 ・ボランティア活動の性格は、行政サービスの「補完型」。
介護予防	【保健法の予防】 予防及び健康増進のため、食事、喫煙、アルコール、運動に関する事 業と慢性疾患を抱える人々のための自立促進の事業 【社会サービス法の予防】 「予防&維持ストラテジー」によって、禁煙、適度なアルコール摂取、 運動を掲げて取組を推進	公衆衛生法に基づき、地方自治体を実施。 【事業例】 ・転倒予防プログラム ・うつ予防・発見 ・食事、運動等に関する啓発活動 ・社会交流事業・話し相手 (副次的)	「介護予防」を明確に意図した全国又は地域の社会保障プログ ラムはないが、個別の事業あり。 【事業例】 ・転倒予防プログラム ・社会交流事業・話し相手 (副次的)
介護・生活支援の 動向	【介護予防・リハビリ 「活動的な毎日」 ・プライエ・センター等を拠点としたトレーニング。 ・「改善グループ」と「維持グループ」に分けたケア。 ・「できないことをしてあげるケア」ではなく、能力を引き出す「手 を後ろに回したケア」 【臨時ステイベッド】 保健センターに「臨時ステイベッド」を設け、訪問看護によって、入 院をその手前で食い止めることに挑戦。 【在宅サービスの民営化】 ・コペンハーゲン市内を5地区に分け、入札により各地区で最安値を 提示した事業者2社にサービス提供させる。 【あらゆる側面での合理化・福祉テクノロジー】 ・配食サービスにおける配送回数の減 (まとめて配送)。 ・買い物を買出しから宅配サービスに切り替え ・高齢者の自立向上、介護の質の向上、スタッフの労働環境向上、仕 事の効果的配分のため、介護機器の開発を国レベルで推進。	【AWBZの給付範囲の見直し】 ・家事援助、施設外でのカウンセリングをWMOへ移管。 ・在宅の介護をWMO、看護をZVW (健康保険法) に移管予定 (2015 年～) 【多世代の共生と互助】 アムステルダム のビレッジ・プロジェクト (StadsdorpZuid) やホ ーヘローン (Hoogeloon) の介護協同組合 (caregiving cooperative) による地域における互助の醸成。 【施設入所者の対象範囲の縮小】 区分1及び区分2の者を施設入所の対象外 (2013年)。さらに、区分 3の者も施設入所の対象外 (2014年～)。	【生涯負担上限額の設定・支払遅延】 ・施設入所の自己負担について上限を設ける仕組みを導入予 定。€72,000 (1,152万円) を生涯の負担限度額とする案。 ・併せて、生存中に売却するのではなく、死後に売却して自己 負担を支払うことができるようにする。 【国内における最低受給資格要件の設定】 ・地方自治体によってバラツキのある受給資格要件について、 国内における最低限の基準の設定を検討。 ・多くの自治体を実施している「重度」相当を国の最低基準と する案。 【補足: Re-ablement】 日常生活のスキルの維持・改善のため、退院後、6~10週間、 SW、介護士、OTなどが集中的な支援を行う。